

$f(\mathbf{0}) = 0$ ですから $\mathbf{0} \in S_f$, よって $S_f \neq \emptyset$ です. もちろん $\mathbf{0}$ 以外の点を使っても構いません.

$\text{grad}(f) = 2(x - (a + 1), -2(y - (a - 4)), 3(z - 2))$ ですから, $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} は $(a + 1, a - 4, 2)$ のみです. しかし $f(a + 1, a - 4, 2) = a^2 - 18a + 19$ は $a = 0, 1, 2$ に対しては 0 になりませんから $(a + 1, a - 4, 2) \notin S_f$ です. 従って S_f 上に $\text{grad}(f) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} はありませんから, S_f は $a = 0, 1, 2$ いずれに対しても曲面です.

$f(x, y, z) = (x - (a + 1))^2 - 2(y - (a - 4))^2 + 3(z - 2)^2 + a^2 - 18a + 19$ です. よって $g(x, y, z) = x^2 - 2y^2 + 3z^2 + a^2 - 18a + 19$ とおくと, S_f は S_g を $(a + 1, a - 4, 2)$ だけ平行移動して得られる曲面であることがわかります. さらに $(X, Y, Z) = (x, \sqrt{2}y, \sqrt{3}z)$ と座標変換 (拡大・縮小) すると, S_g は $X^2 - Y^2 + Z^2 = -a^2 + 18a - 19$ で表される双曲面であることもわかります. $a = 0, 1$ のときは右辺が負なので二葉双曲面, $a = 2$ のときは右辺が正なので一葉双曲面です.

やることは大体決まっているので, 細かい計算や議論の進め方など, 厳しめに見ています. やることが決まっていると言っても, 漫然と書いてはいけません. 自分が書いていることがきちんと筋が通っているか, いつも気をつけておく必要があります. 「 S_f 上では曲面」などと書いた人は, 何も考えずに書いていると思われる方も仕方ありません. そもそも a を間違えている人は問題文を読んでいないのでしょう. 下 2 桁を 3 で割った人は反省してください.

目についた不適切な記述をいくつかあげておきます.

- (誤り) $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ とすると $\mathbf{u} = \dots$ だが $f(\dots) \neq 0$. よって $\text{grad}(f) \neq \mathbf{0}$.
→ $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} を求めているのだから, おかしいと思うべきです. 正しくは「 S_f 上 $\text{grad}(f) \neq \mathbf{0}$ 」です.
- (不適切) $\mathbf{u} = (1, -4, 2)$ のとき $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$
→ 他の点について何も言っていないことになります.
- (不適切) $f(x, y, z)$ は曲面
→ 多項式は曲面ではありません. 「 $f(x, y, z) = 0$ は曲面を表す」なら意味が通ります.